



【令和7年度補正予算（案） 50百万円】

2027年国際園芸博覧会において、第六次環境基本計画に示すウェルビーイングの考え方等を伝える展示物の制作や実証等を実施します。

1. 事業目的

環境政策を通じたウェルビーイングの実現に向けて、「2027年国際園芸博覧会」において省エネ・再エネ技術に係る展示等を行う。

2. 事業内容

2027（令和9）年3月19日から横浜で開催される「2027年国際園芸博覧会」は、「幸せを創る明日の風景」をテーマとして開催が予定されており、花や園芸にとどまらず、気候変動や生物多様性の損失等の地球規模の環境課題にも焦点を当てることとされている。また、日本政府出展のコンセプトは「日本の自然観を再考し、未来へ進む」とされ、地球環境の危機的な状況や将来の解決策等に関する屋内外の展示が行われる予定となっている。

この機会に環境省として第六次環境基本計画に示すウェルビーイングの考え方等を伝える省エネ・再エネ技術に係る展示物の制作や、実証等を実施する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負業務
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 令和7年度



GREEN×EXPO2027の
コンセプト

4. 事業イメージ

- 以下に例示する展示物の製作や実証等を実施する。
- ・ペロブスカイト太陽電池を衣服に搭載し、自己発電を可能にしたスマートウェア。ファンを取り付け熱中症対策としても活用。
 - ・稲わらバイオガス化や人工光合成等の技術実証の内容を分かりやすく発信するための模型等



【スマートウェア
(ペロブスカイト)】



【稲わらバイオガス化】

※具体的な事業内容は、関係省庁等と調整中